

# アンケート（意識調査）結果

## 1 市民アンケート

### 1. 調査の概要

調査の方法

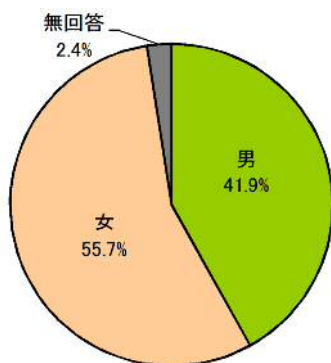
- 調査対象地域……志摩市全域
- 調査対象者……20歳以上の志摩市民 3,000 人
- サンプル抽出法…無作為抽出
- 調査期間……平成 26 年 10 月末～平成 26 年 11 月 21 日
- 調査方法……郵送による配布・回収

配布・回収

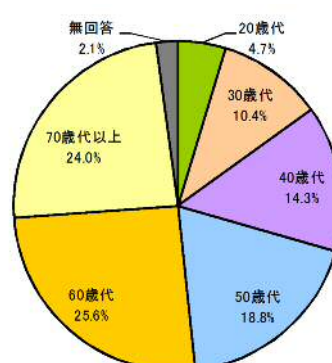
| 配布数     | 有効回収数   | 回収率   |
|---------|---------|-------|
| 3,000 通 | 1,362 通 | 45.4% |

### 2. 回答者の属性

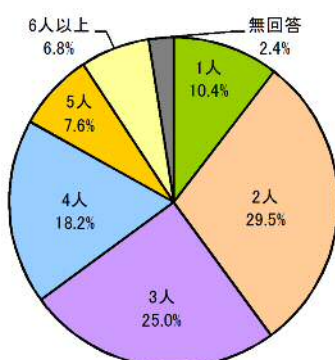
〔 性別 〕



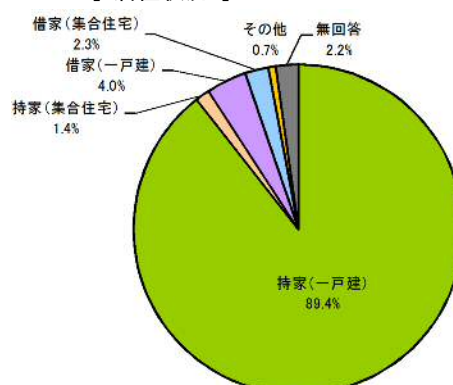
〔 年齢 〕



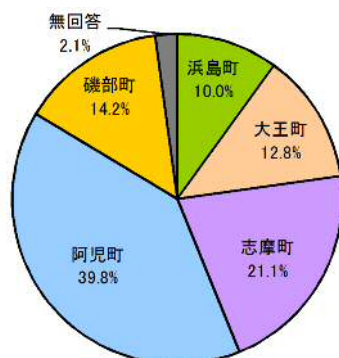
〔 世帯人員数 〕



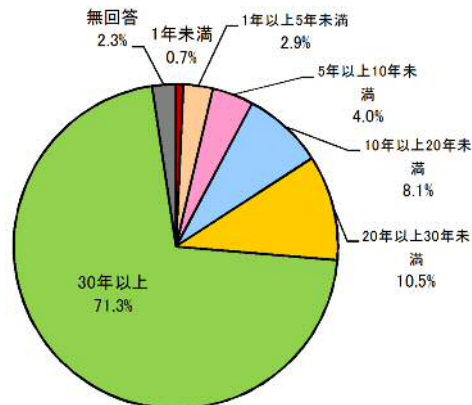
〔 居住状況 〕



〔 居住地域 〕



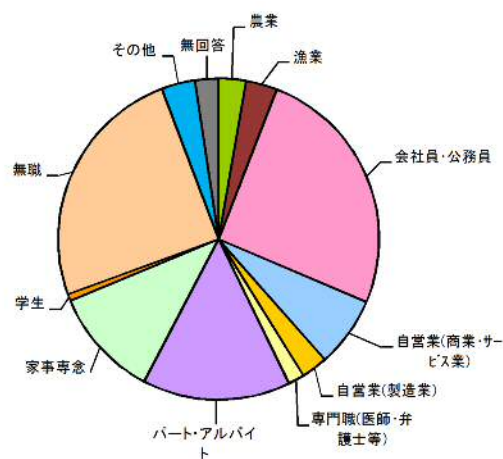
〔 居住年数 〕



〔 職業 〕

| 選択肢              | 件数    | 比率     |
|------------------|-------|--------|
| 1. 農業            | 37    | 2.7%   |
| 2. 漁業            | 43    | 3.2%   |
| 3. 会社員・公務員       | 345   | 25.5%  |
| 4. 自営業(商業・サービス業) | 96    | 7.1%   |
| 5. 自営業(製造業)      | 36    | 2.7%   |
| 6. 専門職(医師・弁護士等)  | 22    | 1.6%   |
| 7. パート・アルバイト     | 202   | 14.9%  |
| 8. 家事専念          | 150   | 11.1%  |
| 9. 学生            | 9     | 0.7%   |
| 10. 無職           | 336   | 24.8%  |
| 11. その他          | 46    | 3.4%   |
| 無回答              | 32    | 2.4%   |
| 計                | 1,354 | 100.0% |

複数回答による集計除外8人

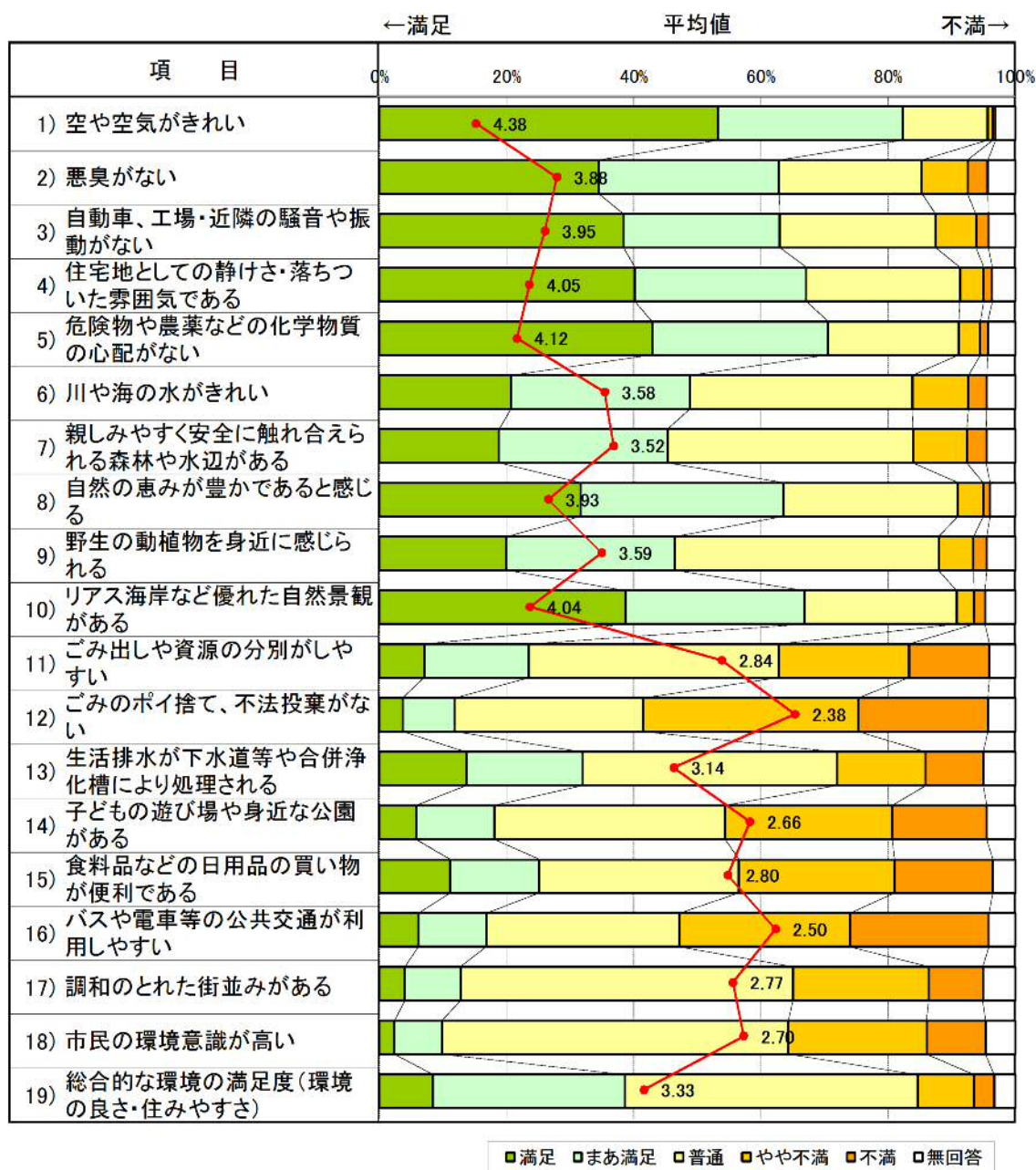


【その他の内容】

建設・土木業8人、医療・介護職5人、臨時職員3人、家事手伝い・内職2人、団体職員・役員3人、派遣社員3人、自営業(塗装業)1人、自営(防災関連)1人、契約職員1人、海運業1人、バス運転士1人、ダンサー1人、外交員・化粧品1人、人材センター1人、会社役員1人、調理師1人、色々複合1人、アパート経営1人、無記入10人

問 あなたのお住まいの地区の環境について、どの程度満足されていますか。

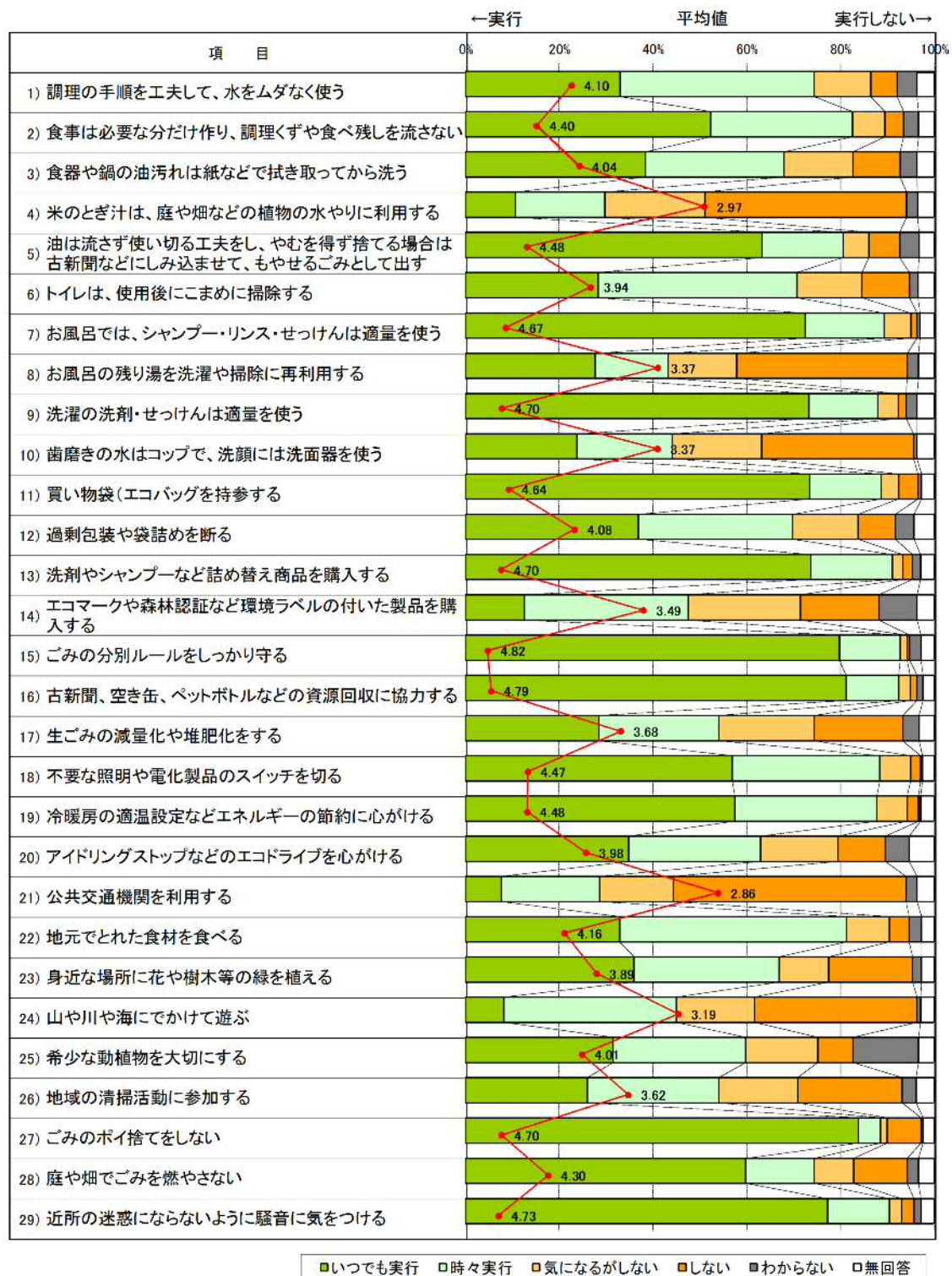
- 生活環境、自然環境の満足度（満足、まあ満足の合計の割合）は高いが、川や海の水のきれいさ、森林や水辺との触れ合いについては、他項目と比べて満足度が低い。
- ごみのポイ捨て、不法投棄については、不満（不満、やや不満）が5割を超えており、ごみ出し、分別についても、不満が3割を超えている。
- 身近な公園、買い物の利便性、公共交通については、不満が4割前後となっている。



平均値は、(満足・・・5、まあ満足・・・4、普通・・・3、やや不満・・・2、不満・・・1 無回答は除く。)として算出した。

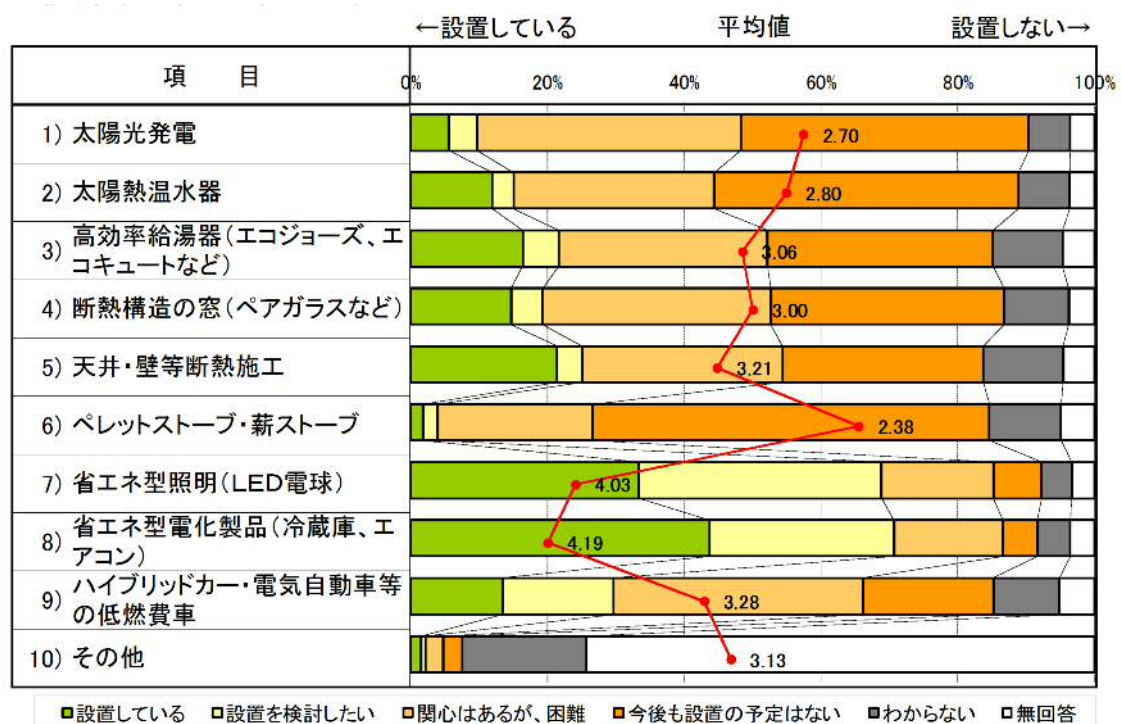
問 あなたは、普段の暮らしの中で、環境への配慮としてどんなことを行っていますか。

- 1)～10)の「里海ライフスタイル」における生活排水への環境配慮は、米のとぎ汁の水やり利用及びお風呂の残り湯利用で取り組みが少ないことを除くと、いつでも実行・時々実行を合わせて5割以上が実行している。
- ごみ関連では、分別ルールをしっかりと守るは、8割以上がいつでも実行している反面、ポイ捨てをしない・ごみを燃やさないは、1割程度が実行していない。
- 公共交通機関を利用するは、いつでも実行・時々実行を合わせて3割以下と低い。



# 問 自宅への省エネ・創エネ機器導入

- 太陽光発電、太陽熱温水器の設置率は、それぞれ 5.6%、12.0%と、三重県の普及率 4.4%、5.9%と比べて太陽光発電はやや高く、太陽熱温水器は 2 倍以上高い。  
(三重県の値の出典：平成 25 年住宅・土地統計調査、総務省)
- 住宅の断熱化は 2 割程度が実施している。
- 省エネ型照明と省エネ型電化製品については、設置しているが 4 割前後、設置を検討したいが 3 割程度と高い。
- その他の記載内容（オール電化、保温浴槽、薪による風呂炊き、雨水利用、自然採光、通風、遮光、緑のカーテンなど）

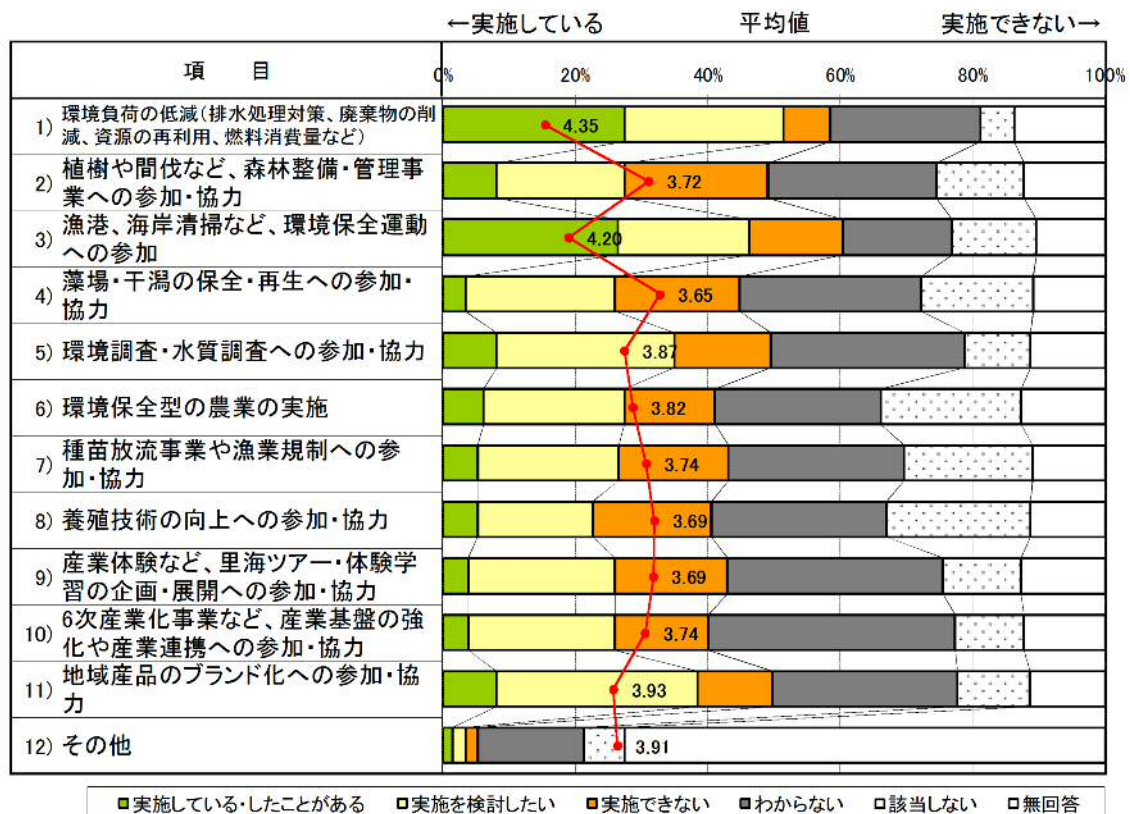


平均値は、(設置している・・・5、設置を検討したい・・・4、関心はあるが困難・・・3、今後も設置の予定はない・・・2、わからない、無回答は除く。)として算出した。

問 自然の恵みの持続可能な利用についてどんなことに取り組んでいますか。

(職業が、農業、漁業、自営業(商業・サービス業)及び製造業のみ回答)

- 環境負荷の低減及び漁港、海岸清掃など、環境保全運動への参加は実施しているが3割程度である。
- 実施を検討したいが、いずれの項目でも2割程度となっている。
- その他記載内容(耕作放棄地の作付、真珠養殖の継続)



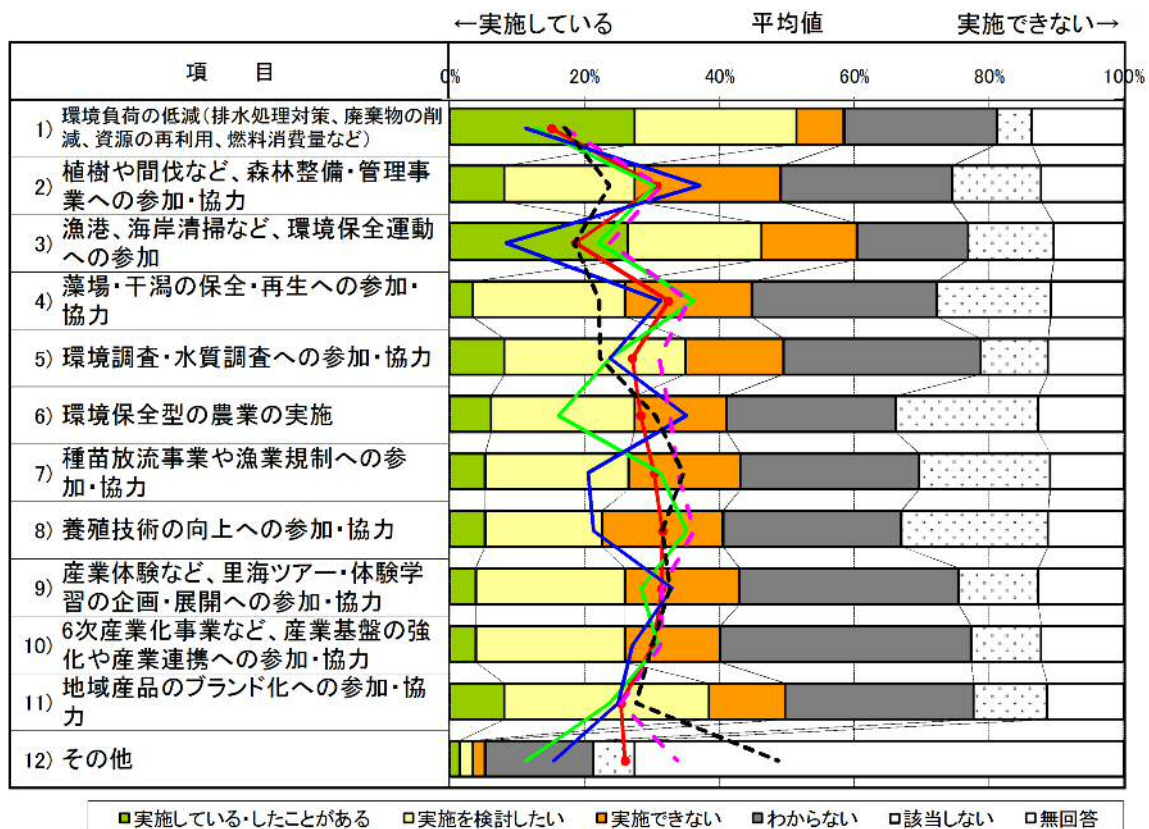
平均値は、(実施している・したことがある・・・5、実施を検討したい・・・4、実施できない・・・3、わからない、無回答は除く。)として算出した。

## 【参考】職業によるクロス集計

問 自然の恵みの持続可能な利用についてどんなことに取り組んでいますか。

(職業が、農業、漁業、自営業(商業・サービス業)及び製造業のみ回答)

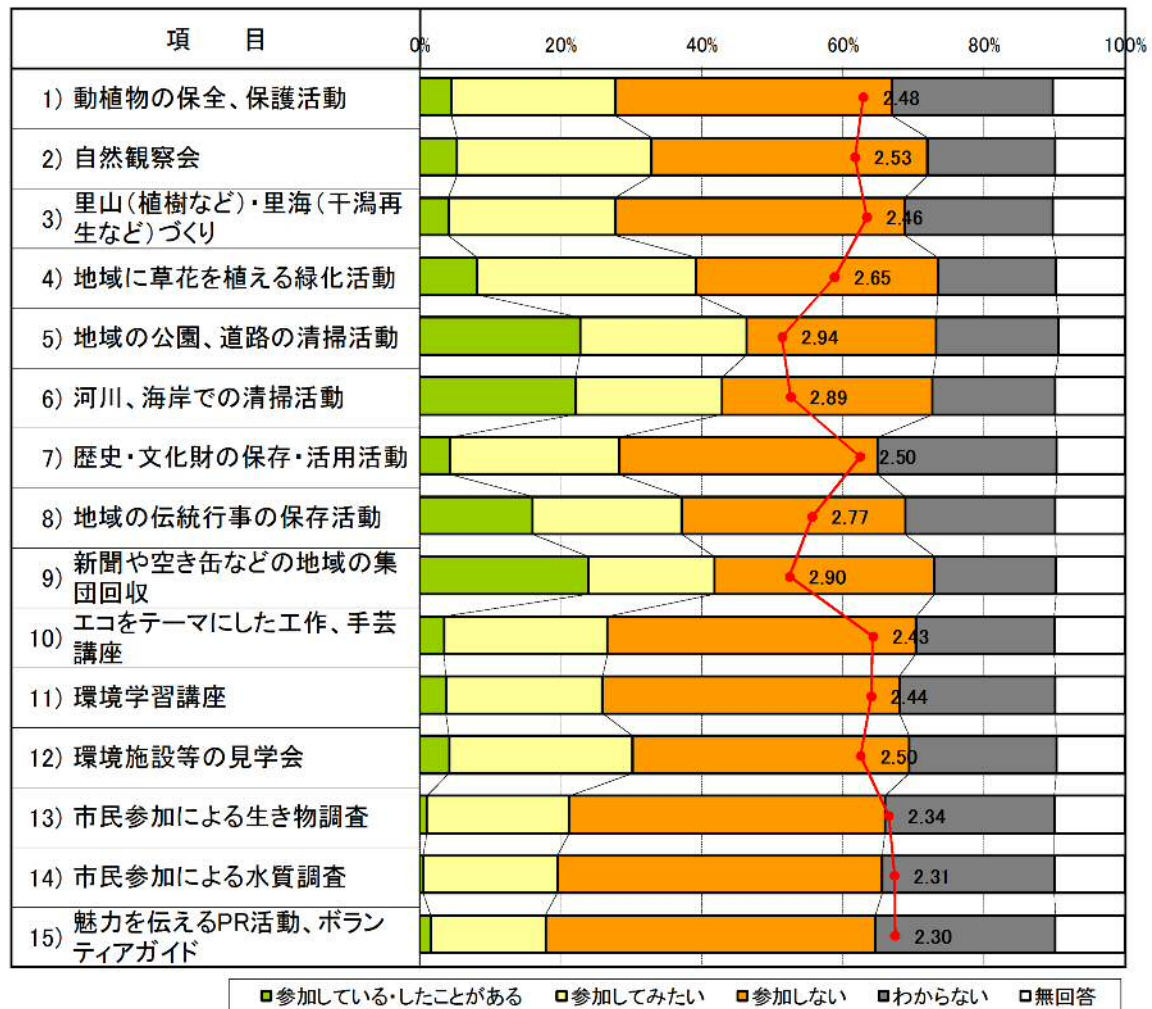
- 漁業、農業に関連が強い項目は、それぞれの業種で平均値が、他の業種と較べて高い。
  - ✧ 農業では、環境保全型農業の実施
  - ✧ 漁業では、漁港、海岸清掃等への参加、種苗放流事業等への参加・協力、養殖技術の向上への参加・協力
- 製造業では、植樹等、藻場・干潟の保全・再生、海岸清掃等への参加・協力が、他の業種よりやや高い。



平均値は、(実施している・したことがある・・・5、実施を検討したい・・・4、実施できない・・・3、わからない、無回答は除く。)として算出した。

問 環境保全活動への、参加の経験や今後の意向

- 参加の実績は、新聞等の地域の集団回収が2割以上と最も高く、次いで地域の公園等の清掃活動、河川・海岸での清掃活動、地域の伝統行事の保存活動の順となっている。
- 参加してみたいが、いずれの活動も2・3割程度となっている。

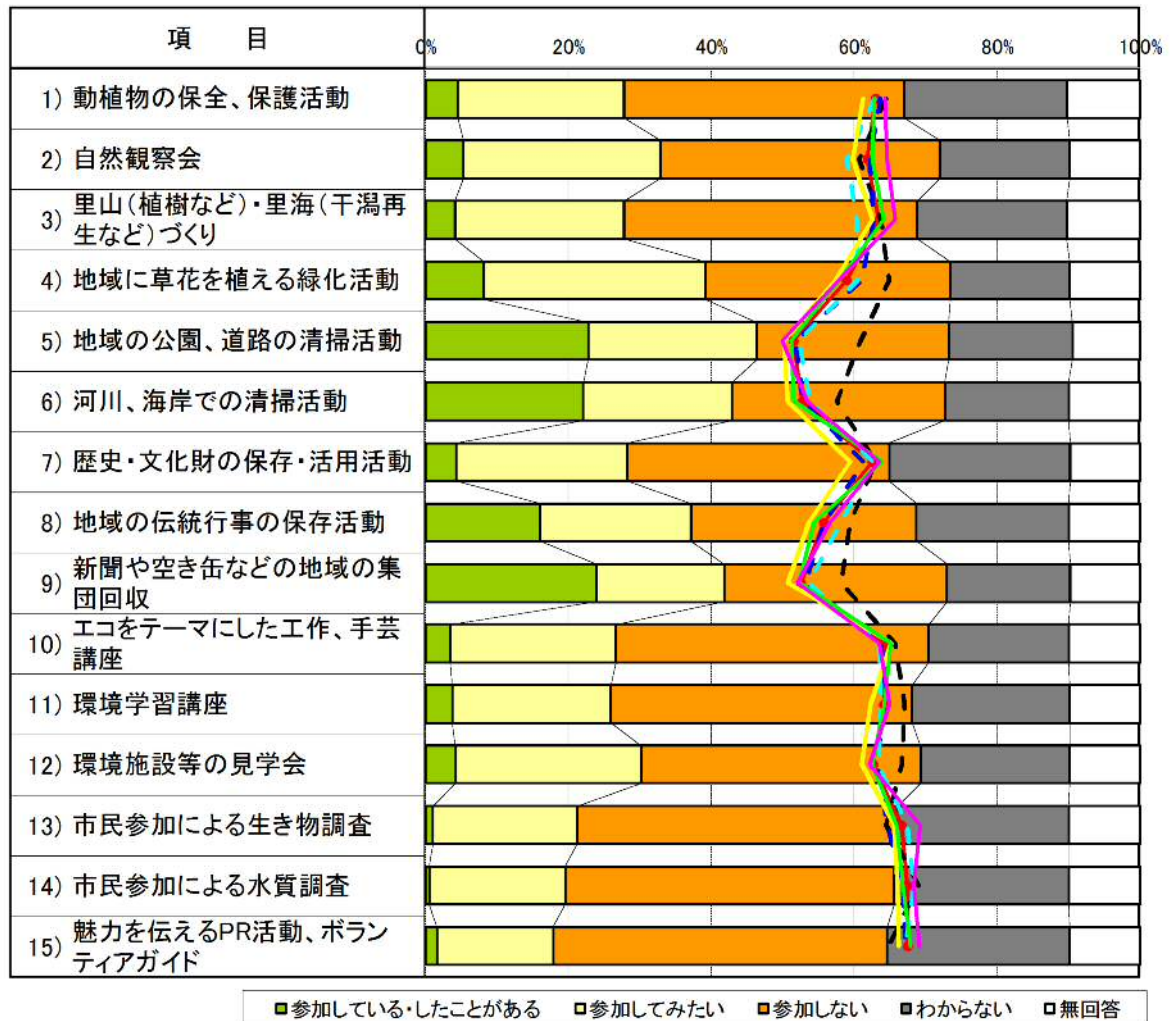


平均値は、(参加している・したことがある・・・4、参加してみたい・・・3、参加しない・・・2、 わからない、無回答は除く。)として算出した。

# 【参考】年代によるクロス集計

問 環境保全活動への、参加の経験や今後の意向

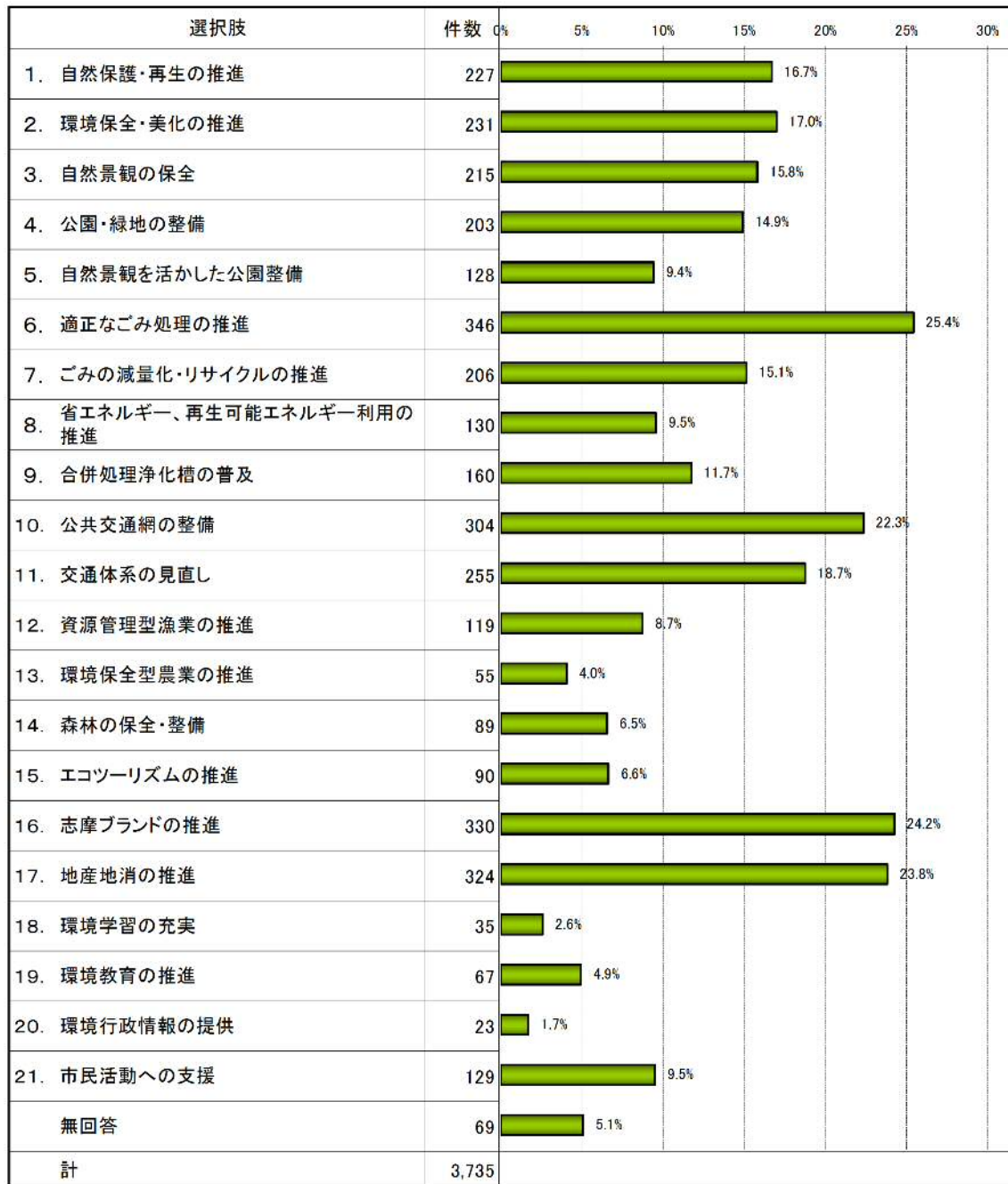
- 20 歳代の地域の公園、道路の清掃活動など、他の年代に比べてやや値が低い項目を除くと、年代間での顕著な傾向の違いはみられない。



参加している・したことがある   参加してみたい   参加しない   わからない   無回答  
 平均値   20歳代   30歳代   40歳代  
 50歳代   60歳代   70歳代以上  
 平均値は、(参加している・したことがある・・・4、参加してみたい・・・3、参加しない・・・2、わからない、無回答は除く。)として算出した。

問 環境関連施策として、今後、市は何に力を入れて取り組むと良いと思いますか。

- 適正なごみ処理の推進への要望が最も多く、次いで志摩ブランドの推進、地産地消の推進、公共交通網の整備、交通体系の見直しの順となっている。



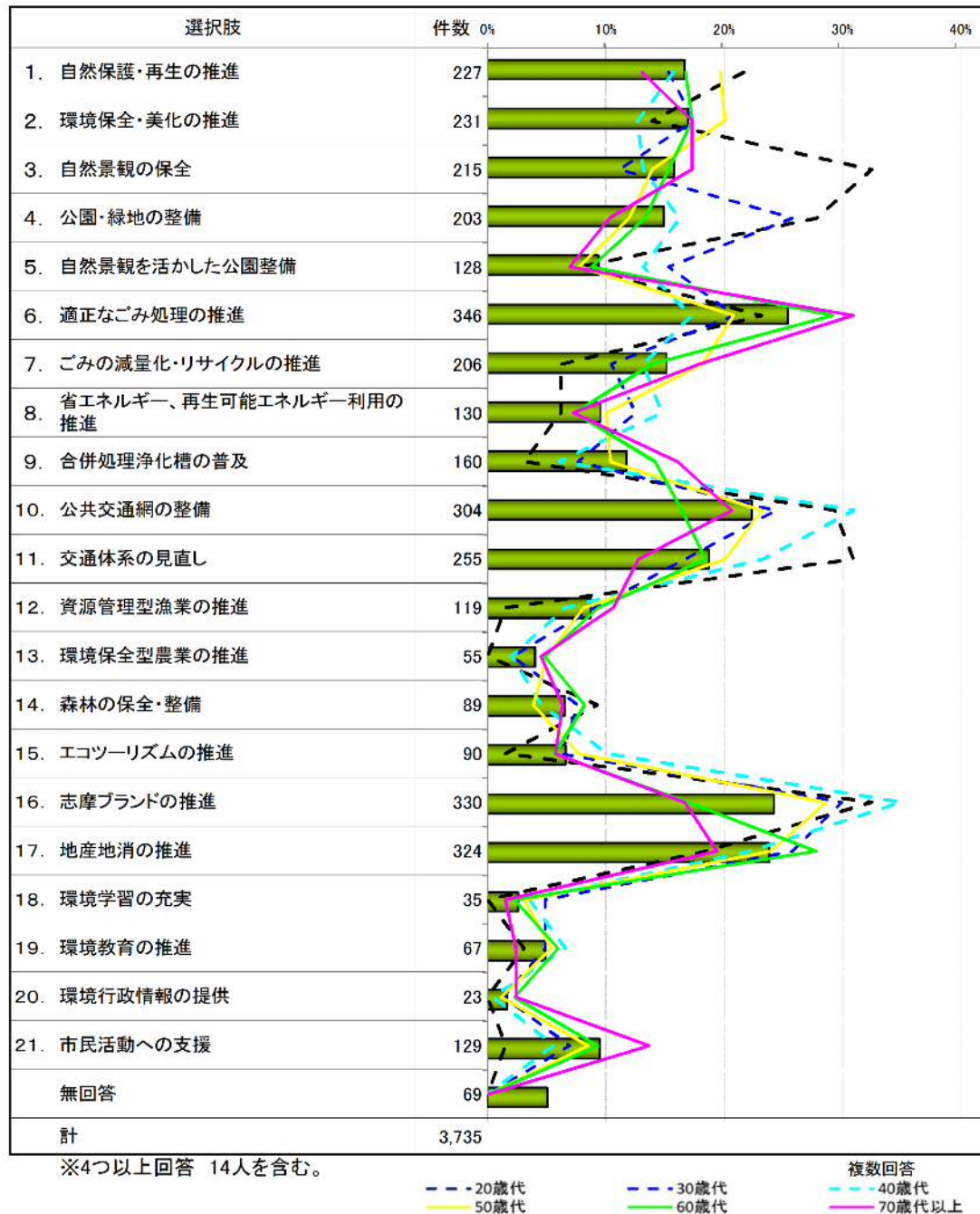
※4つ以上回答 14人を含む。

複数回答

## 【参考】年代によるクロス集計

問 環境関連施策として、今後、市は何に力を入れて取り組むと良いと思いますか。

- 自然景観の保全は 20 歳代、公園・緑地の整備は 20 歳代・30 歳代の要望が多い。
- 適正なごみ処理の推進は、60 歳代・70 歳代以上で多い。
- 公共交通網の整備、交通体系の見直しは、20 歳代・40 歳代が多い。
- 志摩ブランドの推進は、20 歳代から 50 歳代が多い。
- 地産地消の推進は、30 歳代から 60 歳代が多い。



問 志摩市の環境をより良いものとするため、あなたが日頃感じていることなど、ご自由にお書きください。

- 自由意見回答者数 469 人 (34.4%)
- ごみのポイ捨てや不法投棄などについての意見が最も多く、次いでごみ出し、分別等の要望が多くなっている。

| 意見の内容                                        | 件数  |
|----------------------------------------------|-----|
| 水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの公害防止                         | 22  |
| 都市下水路の整備、合併浄化槽等の整備などの水質浄化対策                  | 21  |
| ごみのポイ捨てや不法投棄、野外焼却(野焼き)などに対する指導、犬の糞の始末、漂着ごみなど | 127 |
| ごみ出し、分別の要望・改善点、リサイクル等の推進                     | 112 |
| 空き家対策・空き地・別荘地の管理(草刈り、樹木の剪定等)、環境美化、町並み景観など    | 23  |
| コミュニティバス等の公共交通機関の利便性向上、利用推進                  | 27  |
| 自然エネルギー利用や省エネルギー普及による地球温暖化対策                 | 5   |
| バイオマス資源の有効活用(堆肥、燃料など)                        | 3   |
| 耕作放棄地や森林の管理の問題                               | 15  |
| 農業・漁業の担い手育成の支援                               | 5   |
| 地産地消、里海ブランドなどの推進                             | 12  |
| 獣害対策、野生動植物の保護管理                              | 13  |
| 土木工事や開発行為での環境配慮                              | 11  |
| 森林、緑地、水辺などの自然環境や自然景観の保全                      | 33  |
| 市民の自然との触れ合いの場の確保、観光・エコツーリズムや農業・漁業体験の推進       | 22  |
| 環境に関する情報の提供                                  | 4   |
| 環境教育・環境学習の推進                                 | 6   |
| 環境保全活動や担い手の育成への支援                            | 6   |
| その他 まちづくり(道路・公園・地域・防犯・防災・買い物・医療・活性化等)        | 177 |
| その他 役所等に対する要望                                | 428 |
| その他 アンケートについて                                | 8   |
| その他 (個人的なこと、その他)                             | 13  |

注)「その他 役所等に対する要望」は、意見の内容の該当項目でもカウントをしている。

複数回答

## 2 中学生・高校生アンケート

### 1. 調査の概要

調査の方法

- 調査対象……………志摩市内中学校、高等学校
- 調査対象者……………中学2年生、高校2年
- サンプル抽出法…全員
- 調査期間……………平成26年11月～平成26年12月
- 調査方法……………学校を通じて配布・回収

配布・回収

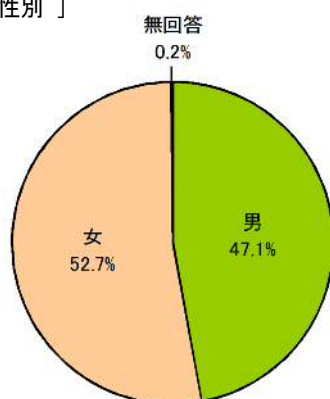
| 区分   | 有効回収数 |
|------|-------|
| 中学校  | 446 通 |
| 高等学校 | 161 通 |
| 計    | 607 通 |

### 2. 回答者の属性

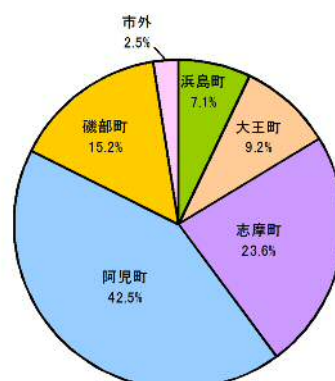
| 選択肢       | 件数  | 比率     |
|-----------|-----|--------|
| 1. 浜島中学校  | 31  | 5.1%   |
| 2. 大王中学校  | 40  | 6.6%   |
| 3. 志摩中学校  | 93  | 15.3%  |
| 4. 文岡中学校  | 153 | 25.2%  |
| 5. 東海中学校  | 53  | 8.7%   |
| 6. 安乗中学校  | 11  | 1.8%   |
| 7. 磯部中学校  | 65  | 10.7%  |
| 8. 志摩高等学校 | 106 | 17.5%  |
| 9. 水産高等学校 | 55  | 9.1%   |
| 計         | 607 | 100.0% |



[ 性別 ]

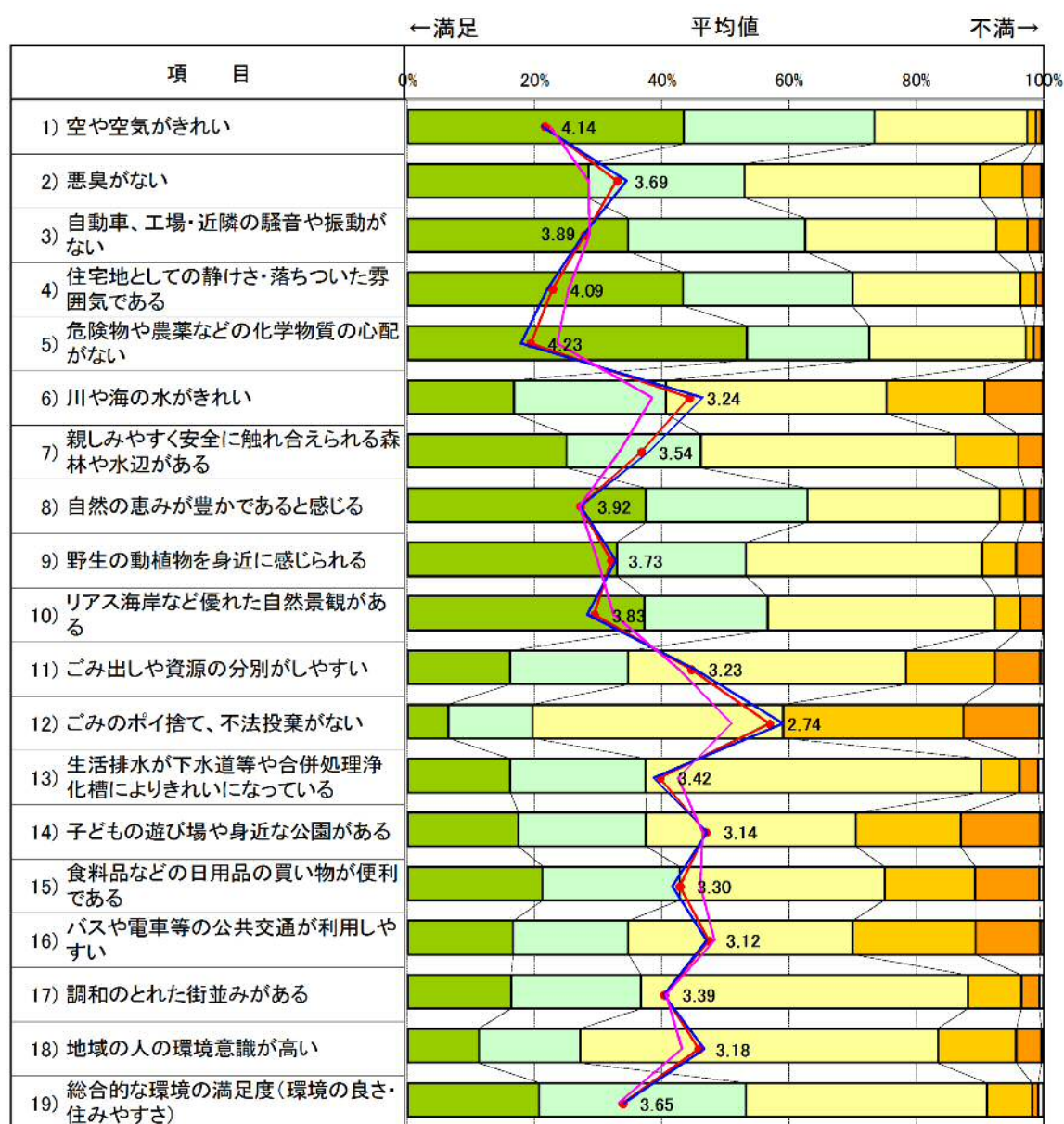


[居住地域]



問 あなたのお住まいの地区の環境について、どの程度満足されていますか。

- 生活環境、自然環境の満足度（満足、まあ満足の合計の割合）は高いが、川や海の水のきれいさ、森林や水辺との触れ合いについては、他項目と比べてやや満足が低い。
- ごみのポイ捨て、不法投棄については、不満（不満、やや不満）が4割程度と最も高い。
- 中学生と高校生の平均値には、顕著な傾向の違いは認められない。



■満足 ■まあ満足 ■普通 ■やや不満 ■不満 ■無回答

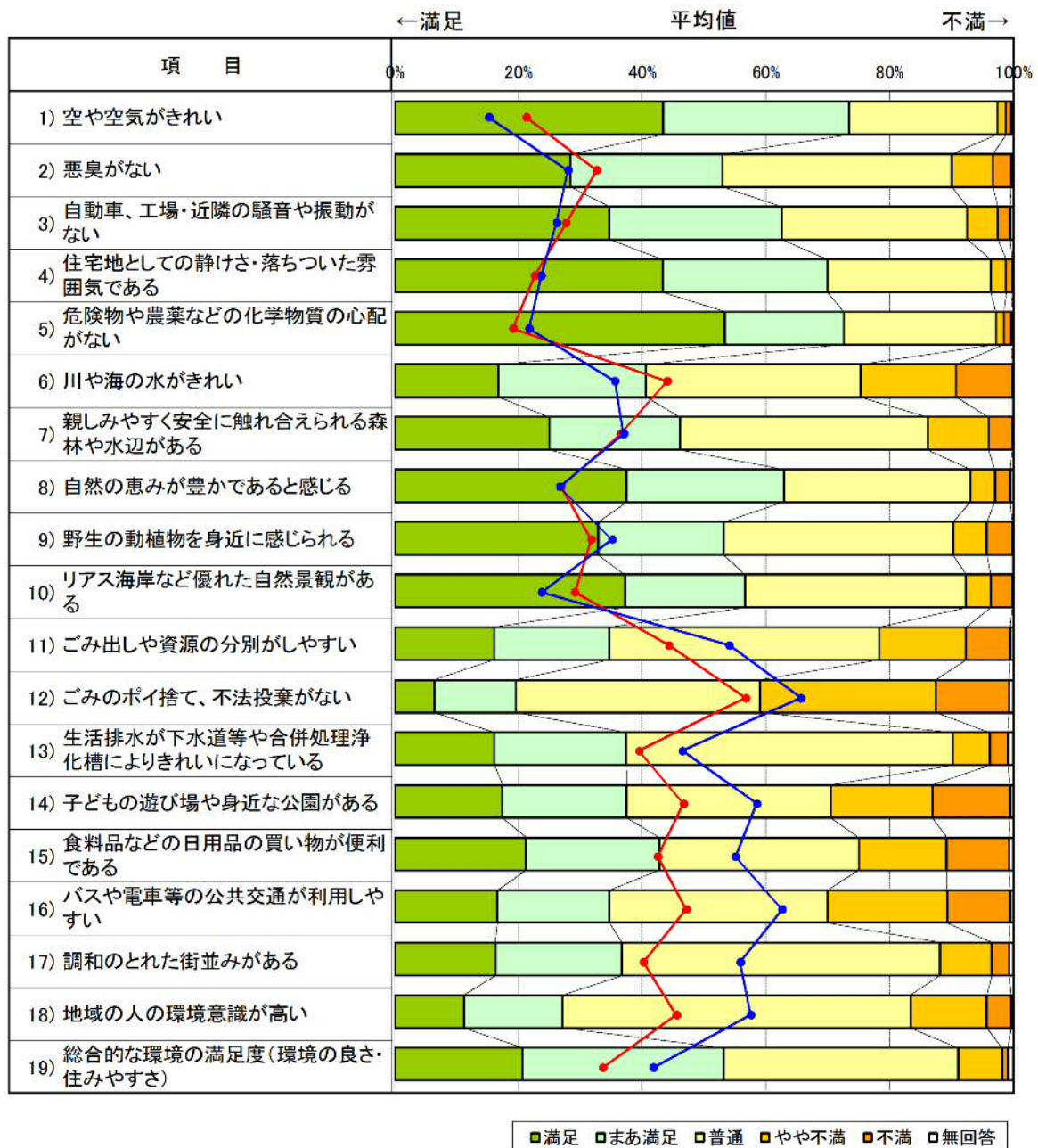
平均値 — 中高校生 — 中学生 — 高校生

平均値は、(満足・5、まあ満足・4、普通・3、やや不満・2、不満・1 無回答は除く。)として算出した。

# 【参考】中学生・高校生アンケートと市民アンケートとの比較

問 あなたの住まいの地区の環境について、どの程度満足されていますか。

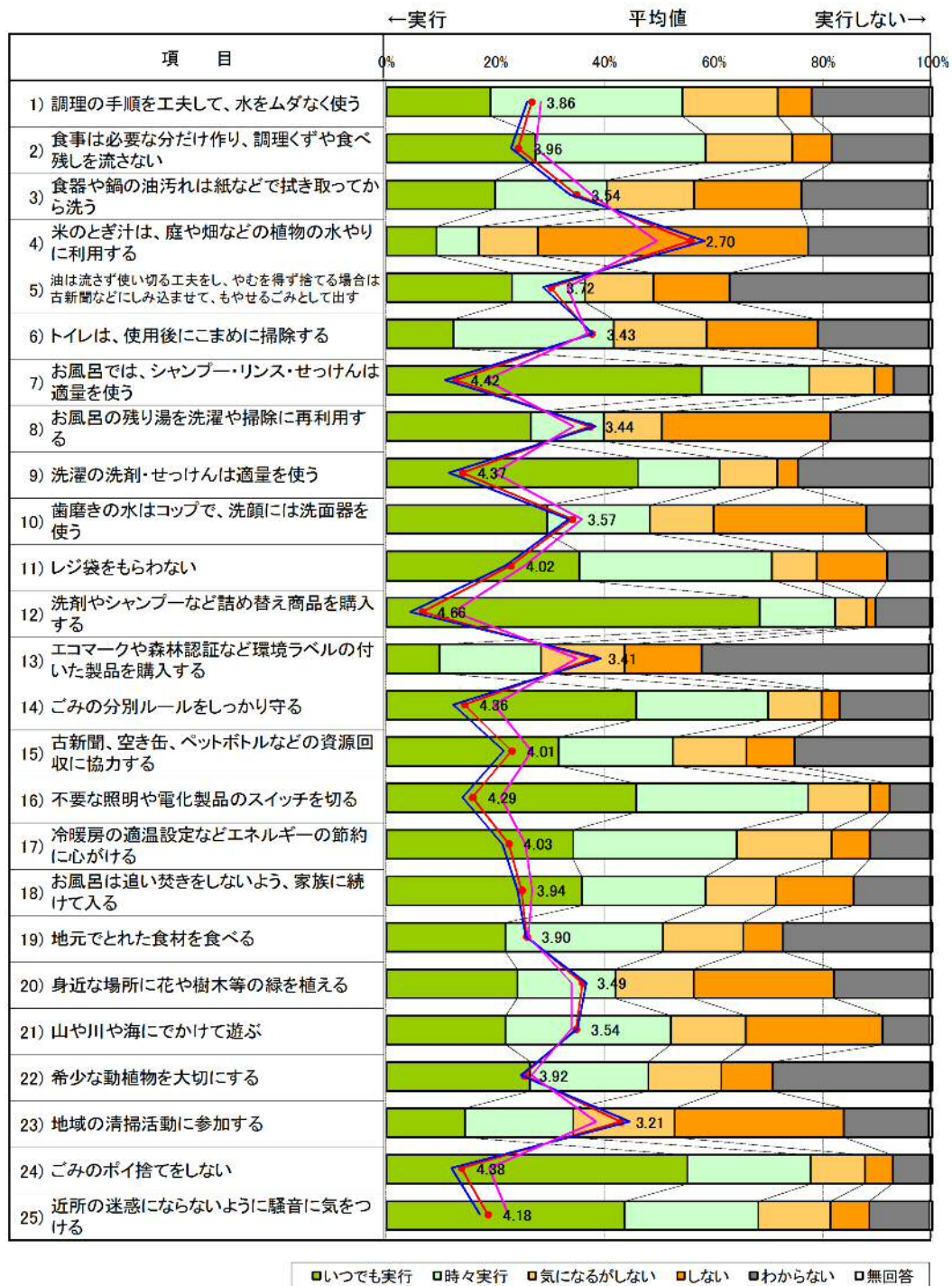
- 中高生と市民の平均値を比較すると、生活環境、自然環境については、顕著な違いは認められない。
- ごみ出しや、買い物・公共交通の利便性及び町並み景観、人々の環境意識等の平均値は、市民のほうが中高生より低い。



平均値は、(満足・5、まあ満足・4、普通・3、やや不満・2、不満・1 無回答は除く。)として算出した。

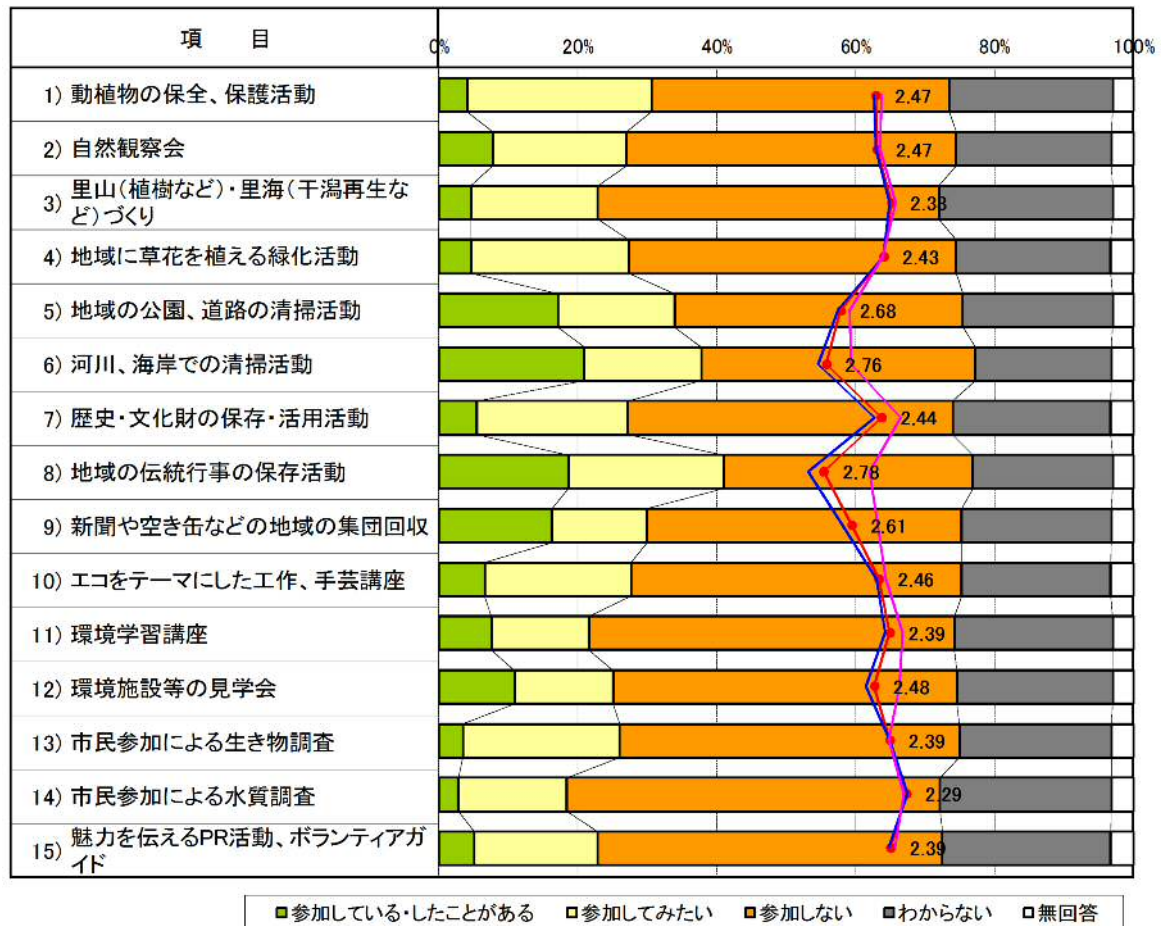
問 あなたは、普段の暮らしの中で、環境への配慮としてどんなことを行っていますか。

- 1)～10)の「里海ライフスタイル」における生活排水への環境配慮は、シャンプー・せっけん等の適量使用、洗剤の適量利用、調理の際の水をムダなく使う、調理くずや食べ残しを流さないの実施率が高いが、米のとぎ汁の水やり利用、油の使い切り・ごみ出しは、実施率が低い。
- 地域の清掃活動への参加は、3割程度と市民と比べてやや低い。



問 環境保全活動への、参加の経験や今後の気持ち

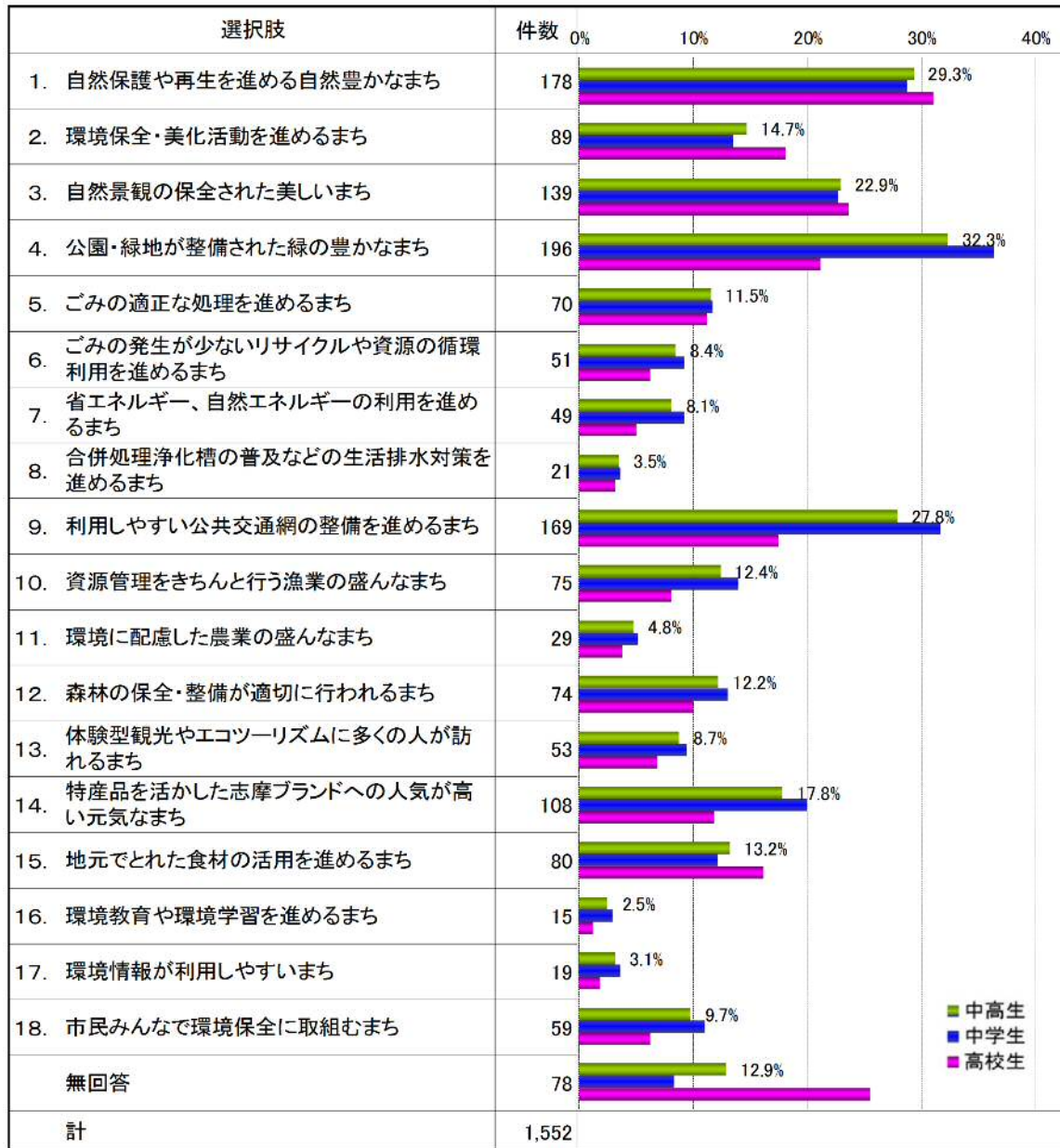
- 参加の実績は、河川・海岸での清掃活動が2割程と最も高く、次いで地域の伝統行事の保存活動、地域の公園等の清掃活動、新聞等の地域の集団回収の順となっている。
- 参加してみたいが、いずれの活動も2割前後となっている。



平均値は、(参加している・したことがある・・・4、参加してみたい・・・3、参加しない・・・2、 わからない、無回答は除く。)として算出した。

問 志摩市がこうなってほしいと思うイメージはどれですか。

- ・中高生全体では、公園・緑地が整備された緑の豊かなまちのイメージが最も多く、次いで自然保護や再生を進める自然豊かなまち、利用しやすい公共交通網の整備を進めるまちの順となっている。公園・緑地の整備と公共交通の整備については、中学生で顕著に多い。



※4つ以上回答 3人を含む。

複数回答

問 志摩市の環境をより良いものとするため、あなたが日頃感じていることなど、ご自由にお書きください。

- 自由意見回答者数 202 人 (33.3%)
- ごみのポイ捨てや不法投棄などについての意見が最も多くなっている。

| 意見の内容                                        | 件数 |
|----------------------------------------------|----|
| 水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの公害防止                         | 19 |
| 都市下水路の整備、合併浄化槽等の整備などの水質浄化対策                  | 11 |
| ごみのポイ捨てや不法投棄、野外焼却(野焼き)などに対する指導、犬の糞の始末、漂着ごみなど | 86 |
| ごみ出し、分別の要望・改善点、リサイクル等の推進                     | 13 |
| 空き家対策・空き地・別荘地の管理(草刈り、樹木の剪定等)、環境美化、町並み景観など    | 2  |
| コミュニティバス等の公共交通機関の利便性向上、利用推進                  | 10 |
| 自然エネルギー利用や省エネルギー普及による地球温暖化対策                 | 6  |
| 地産地消、里海ブランドなどの推進                             | 1  |
| 獣害対策、野生動植物の保護管理                              | 7  |
| 森林、緑地、水辺などの自然環境や自然景観の保全                      | 15 |
| 市民の自然との触れ合いの場の確保、観光・エコツーリズムや農業・漁業体験の推進       | 3  |
| 環境保全活動や担い手の育成への支援                            | 1  |
| その他 まちづくり(道路・公園・地域・防犯・防災・買い物・医療・活性化等)        | 77 |
| その他 役所等に対する要望                                | 88 |
| その他 (個人的なこと、その他)                             | 11 |

注)「その他 役所等に対する要望」は、意見の内容の該当項目でもカウントをしている。

複数回答